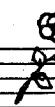


クラブ ファンタジーだより

No. 31 2005・4



「あいさつ



会長 岡田 晴美

世界の各地では、紛争の絶えない中、豊かな縁に囲まれた神戸女学院には、今年も平和な春が訪れました。

十年ばかり前、まだ私の在職中、音楽館前に夕方現れていました瓜坊を連れた母猪は、今も元気で岡田山にいるのでしょうか…。

さて、毎年卒業生に出演をお願いしております「クラブファンタジーの夕べ」

は、今年から規模を大きくしまして大阪いずみホールにて催すこととなり、神戸女学院教育振興会、及び、(財)教育文化振興めぐみ会の後援も頂けることになりました。松澤院長をはじめ、

関係の方々に心から感謝致しております。尚、この収益の一部を毎年、教育振興会に寄附させて頂きたいと存じておりますので、皆様

のご協力をお願い申し上げます。

又、久しぶりに公開レッスンを企画し、音楽学部教授、ボリス・ベクテレフ先生にお願いして、めぐみ会館で開催します。多くの会員が、聴講に参加されます。

音楽学部では、時代の流れを考えて、新しく舞踊専攻を設置されることになりました。以前よりヨーロッパの音楽大学には舞踊専攻がありましたから、日本ではまだ開設されていない専攻を取り上げたことで、学



122 分玉 紗子

クラブファンタジー賞



日差しの暖かいいうららかな季節を迎きました。

神戸女学院に学び早四年、卒業の喜びと愛着のある学

院に新風を吹き込むことが出来ればと願う者の一人です。

音楽界では昨年度も、大澤寿人先生（元・音楽学部教授）の作品が随分話題になり、二〇〇四年にリリースされて皆様にご紹介しましたCD「ピアノ協奏曲第

三番（神風協奏曲）・交響曲第三番」は、平成十六年度、芸術祭賞レコード部門で優秀賞を受賞、二〇〇五年二月には大阪いずみホールで関西初演され、秋に西宮北口に開館する兵庫県立芸術文化センターでも、お

これからも、学校と会員の皆様に少しでもお役に立つよう、種々計画したいと考えております。お気づきのことなど是非ご提案ください。私達を育ててくださった神戸女学院が、何時まで残念でなりません。

とり上げくださるよう伺っております。私達は先生に初めてオーケストラと一緒に歌わせて頂きましたのは先生の指揮でした。何故、もつと長生きしてくださらなかつたか、と今更ながら思ひ出します。父が永眠してからも、学校と会員の皆様に少しでもお役に立つよう、種々計画したいと考えております。お気づきのことなど是非ご提案ください。私達を育ててくださった神戸女学院が、何時まで残念でなりません。

から女手一つで育ててくれた母や支えてくれた家族、励ましあつた友人達、温かく御指導くださつた先生方、お世話してくださつた職員の方々に感謝の気持ちで一杯です。

今後も愛神愛隣を心に、ますます精進していきたいと思つております。ありがとうございました。

クラブ ファンタジーだより

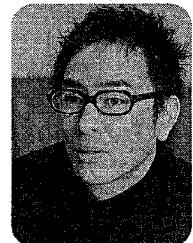
2006年度「舞踊専攻」新設について

音楽学部長 澤内 崇

2006年は音楽学部が開設されて百年という大きな節目の年となります。これを記念し、冊子発行、各種音楽会、シンポジウム、講演会等の諸企画を準備しています。それらに加え大きな変革として「舞踊専攻」の開設があります。日本では舞踊を学べる大学が数える程しかないのに対し、欧米では音楽と舞踊の高等教育機関は併設されていることが多く、我国の実情の方が不自然とも言えます。音楽学部では以前より舞踊について検討してきましたが、島崎徹氏との出会いがあり、一気に実現の運びとなりました。この専攻では特にモダン、コンテンポラリー分野に重点を置き、音楽の基礎能力も合わせ持ったダンサー、指導者の育成を目指します。海外から招く他の舞踊スタッフも徐々に決まりつつあります。卒業生の皆様、どうぞご期待下さい。

島崎 徹氏 プロフィール

1981年バンクーバーのGOH Ballet Academyに奨学生として留学。数々の著名芸術家より舞踊全般を学ぶ。1983年より同バレエ団、1986年からはオーストリアTirol Opera Houseのソリストとして活躍。



1988年、ニューヨークLuigi Dance Centerへの留学を経て、1990年、カナダのSitter School of Dancingのバレエ部門主任兼、振付家に就任する。

1999年、スイス・ローザンヌ国際バレエコンクール審査員。2001年より、同コンクール課題コンテンポラリーダンスの振付を日本人として初めて依頼される。

NHKのトップランナーにも取り上げられ、世界中のダンサー達が最も注目するカリスマ振付家として国際的に目覚しい活躍を続けている。国内外での受賞多数。

卒業にあたって

122 池辺 舞

満開の桜をバックに写真を撮つてから四年、まさに光陰矢の如しという感じでした。それ程迄に時の流れの速さを感じるのは、それだけ楽しく有意義な時を過ごせたということでしょう。

ソロリサイタルでは、私一人の為に多くのお客様が聴きに来て下さる貴重な経験をさせて頂きました。又声楽の伴奏を担当させて頂くことを通しても、歌の心に耳を傾ける勉強をさせて頂きました。ピアノに限らず、トランペットやバイオリン等のご指導も頂き、いつも私の周りには音楽が溢れていきました。縁に恵まれた学舎で、多くの先生方の御指導を仰ぎ、心許せる友達にも恵まれ、忘れる事の出来ない四年間になりました。この場をお借りしてお世話になつた先生方始め諸先輩方そして友達に心より御礼申し上げます。

大澤寿人先生作曲
ピアノ協奏曲第3番「神風協奏曲」
(平成十六年度芸術祭レコード部門最優秀賞受賞)

関西初演

〔朝日新聞より 平成十六年度芸術祭レコード部門最優秀賞受賞〕

岡田暁生氏評

〔読売新聞より 大久保賢氏評〕

〔読売新聞より 大久保賢氏評〕

戦前の関西文化 成熟の輝き

阪神間モダニズム

〔読売新聞より 大久保賢氏評〕

一〇〇五年三月十三日、大澤寿人先生作曲「ピアノ協奏曲第三番」が、飯守泰次郎揮、ピアノ追昭嘉、関西フィルハーモニーの演奏で、いざみホールにて関西初演されました。大変好評を博し、多くの新聞でも取り上げられましたのでここにその一部を紹介致します。

本日の一番の聴き物は大澤の「ピアノ協奏曲第三番」。これには、飛行機の名に由来する「神風協奏曲」という副題がついている。大澤が学んだ欧米の同時代の曲と比べても何ら遜色がなく、ポピュラーの要素も加えたモダンな作風は優れた作曲技巧と相まって、この日の演目の中でも一頭地を抜く存在だった。なお大澤の再評価が始まつたのは最近であり、地元関西でのこの演奏は記念碑的意義を持つと言えよう。

彼の才能もさることながら、彼が育つた阪神間モダニズムという文化的な土壤なくしては、決してそのようなものにはなりえなかつただろう。

大澤の作曲活動は東京と殆ど縁が無く、これは戦前関西ブルジョア文化の輝かしい成熟の証である。戦前モダニズムの煌きが、戦後日本の現代音楽とすれば違うようになつてしまつたのは、日本のかつての作曲史の不幸であつた。

新古典主義風のハイカラ・スタイルは洗練の極みであり、その圧倒的な作曲技術に基づいていたことだ。オムを完全に消化しており、西洋音楽のあらゆるイディオネゲルらから激賞された大澤寿人の「ピアノ協奏曲第三番」。驚くべきは、

新古典主義風のハイカラ・スタイルは洗練の極みであり、その圧倒的な作曲技術に基づいていたことだ。オムを完全に消化しており、西洋音楽のあらゆるイディオネゲルらから激賞された大澤寿人の「ピアノ協奏曲第三番」。驚くべきは、

私の研究 そして
母校への想い



92 生島美紀子

樂の本質的な問題としてこころに刻まれました。

子育てに一段落した頃、

私は「生きる」ことについて、学生の頃とはまた違つた真剣さで考え始めていました。

音楽を樂譜が与える

情報内だけではなく、人間

の「生の営み」として捉えたい。

この視点から音楽に

ついて考えるため、スタン

フォード大学大学院で音樂

学を専攻。氣鋭の音樂学者

に囲まれて、論文「Arthur

Honegger's Symphonies: An

Analytical Approach」を

あと、Master of Arts (修士号)を取得しました。

帰国後、大阪大学大学院

文学研究科博士後期過程に

社会人入学。美学研究室に

籍を置いて、より広い視野

からオネゲルを捉え直しました。作品を書くことがそ

の作曲家にとって何であつ

たかという「創作の意義」

答えが出ません。特に、オ

ネゲルの音樂は私をじぶん、

「どう語るか」という音樂

言語の問題に留まらず、

「なにを語るか」という音

楽部生だった頃に抱いた、二十世紀前半の音樂語法への関心からスタートしました。調性崩壊後の時期、当時の作曲家達が創作の際に用いた語法は多様で、並べて聴いてみると同時代の作品とは思えない場合があります。その中でも、スイスの作曲家アルチュール・オ

ネゲルの音樂は私をじぶん、「どう語るか」という音樂の問題に留まらず、言語の問題に留まらず、

には、調性崩壊後という音

樂的背景と二度の大戦とい

う社会的背景を合わせ、そ

の重なりの内に創作の意義

を探る必要があります。資

料に取り組んで三年、博士

論文「音樂のリバーカツシヨ

ンを求めて—アルチュール・

オネゲル《交響曲第三番

典礼風》創作—」を一昨年

完成しました。今年はオネ

ゲルの没後五十年に当たります。論文を出版し、稀有な作曲家の再評価につなげたいと願っています。

音符を書き言葉を綴つて

音楽と共にある」と、それは「考え、生きること」と

同義であるように感じます。

同時に、成果は還元したい

と思いつ教壇に立つていて

が、学生の学力低下が話題

になる昨今は女学院とて例外ではなく、残念な思いが

するのも事実です。

しかし私たちの母校には、

キリスト教精神に基づき、

社会に役立つ「眞の聰明さ」

をもつ人材を輩出してきた

は当時にあつてきわめて独

知識や技術の伝達の場を越えて、聰明な「人間を育てる場」にこそありますよ。

音楽学部の現場に携わる者は、慢心することなく、最

高学府において人間を育てるという、教育者としての

自覚と責任を深く感じねば

ならぬ時期に来ていています。

音楽学部の原点を離れず、愛情

を持つて後輩の指導に当たり、母校のために尽くしたり。

これが卒業生としての

教育の原点を離れず、愛情

ハンナ・ギューリック・
スエヒロ賞

122 宮本 佳奈 (P)

ハンナ・ギューリック・
スエヒロ記念賞

(院4)

120 松川 峰子 (P)

お慶び

次の方々が受賞なさい

ました。おめでとうござい

ます。

石井なみをみ (P)
04年度全日本ピアノ指導者賞

金洞祐子 (Y0)
音楽クリティック・
クラブ賞

山田愛子 (Y0)
・宝塚ベガ音楽コンクール第6位

120 97
・全日本学生コンクール(関西地
区) 第3位

120
山川みさき (Y0)
・わ芸術祭新人
奨励賞

今後、受賞された方
は岡田晴美会長まで
ご連絡下さいます
お願い致します。

クラブ ファンタジーだより

追悼



石橋義也先生を偲んで
106 廣津 智香

昨年石橋先生がお亡くな
りになつたという話を伺い、
あまりにも突然な知らせに
信じられないという気持ち
になりました。確かにまだ
そのようなお歳ではなかつ
た筈なのに……。

私がオーケストラの授業
で先生に学ばせて頂いたのは、もう随分前になります。
先生と言えばお髭に眼鏡、
そしてその眼鏡の奥にはいつも優しそうな笑顔がこぼれていました。小柄とも言える先生は、パワー溢れる澁澁として明瞭な指揮ぶりで、オーケストラを活気に

満ちたものへと導いていつ
て下さいました。大学に入るまで合奏の経験など殆どなかつた私にとりましては、先生のように丁寧に判りやすく指導して頂けた事は本当に有難く思えました。授業中、アンサンブルの乱れに対して「そこ」と厳しい口調で、すかさず指摘が飛んでくる場面もありましたが、先生は常に愛情を持つて私たちに接してくださいました。「他のパートを良く聴いて」先生は、他のパートの動きを理解して呼吸を合わせる、という事の大切さを繰り返し仰つておられました。私はこのような恵まれた環境の中でオーケストラを学ぶことが出来、本当に感謝の気持ちで一杯です。

最後に石橋先生、これは私の願望なのですが、どうか天国でもお元気に指揮をして下さいますように。そして先生の愛する美しい音楽が誇らしく高らかに響いておりますように。

先生に習われた方々
奥村智実・77 渡辺朱美・100
岩田朋子・101 中村美生子・
八木昭子・101 林裕先生
(チエロ)が、当時のお話
と演奏をされました。伺つ

ている間に、先生のピアノに対する情熱や厳しさが伝わつて参りました。又、二月一日～二二日まで、図書館3Fに於いて、写真展も開催され、多くの写真と指遣いなどの書かれた楽譜、コンサートのプログラム、手紙など数々の資料も見ることが出来ました。

ル・トレエフル様(めぐみ会大阪地区有志)よりコンサート感謝として一万円頂きました。厚く御礼申し上げます。

尚、昨年度もル・トレエフル様から一万元のご寄付を頂きましたが、手違いで誤記、記載もれをいたしました。ここにお詫びを申し上げます。

Profile

東京藝術大学器楽科卒業。ヴァイオリニストを兎束龍夫、岩崎洋三氏に、指揮法を山田一雄氏に師事。卒業後、東京フィルコンサートマスターを経てウィーン・アカデミーに留学。指揮法をヴィルヘルム・ロイプナー、ブルーノ・マティルナ氏に師事。ウィーンの室内合奏団コンサートマスター並びに指揮者として活躍。1968年、第18回ブザンソン国際指揮者コンクールで第2位を受賞。1973年文化庁在外研修生としてドイツのヴァイマルにて指揮をアルヴィド・ヤンソンス氏に師事した。東京フィル、大阪フィル、札幌交響楽団、東京交響楽団等を指揮する一方、二期会オペラ指揮者として「カルメン」、「お嬢夫人」、「夕鶴」等の指揮を行った。1979年「夕鶴」の中国公演、1998年モスクワ公演に團伊吹磨氏と共に参加。神戸女学院大学、京都教育大学、京都芸術大学、長崎大学、佐賀大学に於いて非常勤講師を歴任。

原メモリアルコンサート

ご寄附

54	63	86	72	55	54	61	44	61	66	44	47	44	47	70	70	70	70	70	70
宮谷	秋進	佐々木	西園寺	得永	横田	江藤	廣田	ミチ											
城口	谷				内	よし子	小森	光代											
昌和	幸愛	敦博	宮子	子	子	子	勝	勝											
米子	子	子	子	子	子	子	03	03	03	03	03	03	03	02					
05	05	04	04	04	04	04	03	03	03	03	03	03	03	02					
2	1	9	6	4	3	3	1	1	1	11	11	11	10	5					
13	10	8	28	6	19	14	13	6	10	1	26								

永眠会員

クラブ ファンタジーだより

クラブファンタジーの夕べ 今年度より“いずみホール”へ!!

「クラブファンタジーの夕べ」は、今から五十年以上前の一九五二年に始まりました。長い伝統のある演奏会です。活躍なさつておられる会員の方々にご出演頂き、会員の皆様にとどまらず、広く社会にアピールするという役目を担つてまいりました。

現在、クラブファンタジーは、会員総数約二千五百名の大きな団体になりました。

この度神戸女学院教育振興会および(財)教育文化振興めぐみ会に後援をして頂けることになり、これを機に今年度より、いずみホール（大阪市内）にて開催することになりました。

また、収益金の一部を神戸女学院教育振興会に寄付させて頂くことに致しました。

尚、今年度は、次のように決定致しました。多数のご来場を、お待ちしております。会員の皆様には、今後共ご協力・ご支援賜ります様お願い申し上げます。

益々充実した演奏会になります様、役員一同努力致します。

日 時・十一月七日(月) 午後七時開演
場 所・いずみホール
出演者・97 浅井 順子(Vo)
岩田 明子(P)
高孝 美帆(P)
久保 明子(Cl)
由衣(Per)



118 116 110 100
高孝 久保
由衣(Per)

関東支部だより

会員有志によるコンサートと、講師による講演会を、一年交替で行つております。去年は、一五名の出演者を得て、五月二六日にコンサートを開催しました。ピアノ独奏、ソプラノ独唱、合奏、会員の編曲と盛り沢山のプログラムが熱演されました。

今年は、九三回卒業生でドイツ留学中に難関の国家試験に合格し帰国、二期会会員として活躍中の声楽家米田喜史子（旧姓大野）様をお招きして、音楽、文化など幅広いドイツ生活体験談と、すばらしい歌声を、五月三十日の講演会で披露して頂きます。皆様どうぞご参加ください。



クラブファンタジー コラスへの誘い

現在、五四回生の方を始めとして二〇数名で活動しています。

介護や子育て等に忙しい日常を離れ、ほんのひと時ですが、贊美歌や日本の歌等を楽しく歌っています。

皆様、どうぞお気軽にご参加ください。

指導・76 桑田 緑子
日時・第二・第四金曜日
一〇時半～十二時

場所・甲東教会
お問い合わせ・89 久保章子

△△△ クラス委員総会の報告 △△△

二〇〇四年五月十五日

(土)五月晴れの中、めぐみ会館にてクラス委員総会が開かれました。

賛美歌に始まり、会長挨拶、新旧役員の紹介、活動報告、クラス委員の役割の説明後、若本明志音楽学部長に学校の様子、学生の減少に伴い新入生の確保が難しいこと、AO入試導入な

どを伺い、有意義で和やかな会となりました。

クラス委員の多くの方々が久し振りの母校を懐かしみ喜んでくださいました。

前回同様に、クラブファンタジーへの理解を深めていたぐよう、昨年と今年の卒業生をお招きしました。出席して下さった方は数名で、少し残念に思いました。

クラブファンタジーの夕べ

2004年11月1日(月)

於：宝塚ベガ・ホール



2004年度の「クラブファンタジーの夕べ」を、11月1日(月)宝塚ベガ・ホールにて開催致しました。出演の皆様はそれぞれ、魅力的なプログラムを、溌剌と、又、味わい深く熱演して下さい、お客様の暖かい拍手に包まれた素晴らしい演奏会となりました。これもひとえに会員の皆様方のご協力の賜物と心より感謝いたしております。

今後も更なる発展を目指してまいりますので、引き続きご支援賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

J.ムーケ フルートとピアノためのソナタ「パンの笛」作品15

フルート：吉村麻衣子

ピアノ：藤本真基子

第一楽章 パンと羊飼いたち

第二楽章 パンと小鳥たち

第三楽章 パンとニンフたち

武満 徹 雨の樹 素描 ピアノ：山内 信子

雨の樹 素描Ⅱ—オリヴィエ・メシアンの追憶に

F.ショパンスケルツオ 第3番 嬰ハ短調 作品39

R.シュトラウス献呈 ソプラノ：神田 美幸

朝 ピアノ：小幡 麻紀

團 伊玖磨 歌劇「夕鶴」より

与ひよう…からだを大事にしてね

〈作品発表〉

大野 和子 「夏の花に寄せて」—ピアノのための
ピアノ：大野 和子

大野 和子 「フルートとピアノのために」

フルート：安藤 史子
ピアノ：大野 和子

R.シューベルト ピアノとヴァイオリンのための幻想曲

ハ長調 作品159

ヴァイオリン：松永みどり
ピアノ：小幡 麻紀

新しいピアノについて

一階集会室に新しいピアノ（ヤマハS6A）が入りました。多くの会員の皆さんに、ミニコンサート・発表会・リハーサル等で活用して頂きたいと思っておりまです。詳細は、めぐみ会館までお問い合わせ下さい。

詳細は、広報誌「めぐみ」やホームページをご覧の上、会館事務所にお問い合わせ下さい。

めぐみ会館では、音楽学部卒業生による個人レッスンを行っています。児童から一般まで受講生は様々ですが、なかには音楽学部卒業生の方もおられます。十一月には希望者による発表会があり、結成十年になる岡田山アンサンブルや講師の演奏も加わり楽しいひと時です。

めぐみ公開講座音楽教室

clubs ファンタジー役員会の一年

クラブファンタジー（以下略C.F.）役員会は会員皆様のご協力のもと、下記の活動をしております。皆様のご理解を更に深めていただくためにご報告させていただきます。

（2004年3月～2005年2月）

（3月）

- ・クラブファンタジー賞授与式
（3月8日 ソールチャペルにて）
- ・新卒生に記念品とC.F.のパンフレットを渡す
（3月16日）
- ・〈C.F.だより〉原稿の校正
- ・〈C.F.名簿〉最終校正
- ・クラス委員総会の準備
- ・新人演奏会のチケットを音楽学部より受け取り、
クラス委員へ発送
- ・野崎先生へ白寿のお祝いを送る
- ・今年度の計画、役割分担を決定
- ・会計監査を受ける
- ・年会費納入を記帳

（4月）

- ・〈C.F.だより〉発送
- ・原稿を書いていたいただいた方にお礼状を送り、写真
をお返しする（C.F.会員は原稿料無料）
- ・〈C.F.名簿〉表紙の色を決める。無料配布することに（注意書きを添えて）
- ・クラス委員総会の準備（M120・121の新卒生へ招待
状発送）
- ・新入生の入会 準備
- ・年会費納入を記帳

（5月）

- ・〈C.F.だより〉反省
- ・〈C.F.名簿〉発送封筒準備 有光社より全会員へ発送
- ・クラス委員総会開催（5月15日）
- ・年会費納入を記帳
- ・〈C.F.の夕べ〉出演者選考

（6月）

- ・クラス委員総会の反省
- ・〈C.F.名簿〉反省
- ・年会費（03・04年度分未納者へ督促状を送る
- ・〈C.F.の夕べ〉出演者決定
- ・大澤先生のCDと楽譜を準備（楽譜は大澤寿文氏
ご寄贈）
- ・新入生へ入会の案内とC.F.の紹介（パンフレット・
C.F.だよりを渡す）

（7月）

- ・〈C.F.の夕べ〉プロフィール校正
- ・年会費納入を記帳
- ・大澤先生のCDと楽譜 希望者に送る

（8月）

- ・〈C.F.の夕べ〉チラシ・チケット・招待状の校正
出演者にチラシ・チケット・招待状を
送付
- ・年会費納入を記帳

（9月）

- ・〈C.F.の夕べ〉プログラム校正
クラス委員にチラシ・チケット・手紙
を送付
- ・全会員にチラシと名簿の変更・訂正
を送付
- ・招待状を発送

（10月）

- ・〈C.F.の夕べ〉ベガホールと打ち合わせ
プログラムの最終校正・当日の担当
を決定
- ・戻って来た封書の住所を再確認して再度発送
- ・原智恵子先生メモリアルコンサートの後援に協力
- （11月）
- ・〈C.F.の夕べ〉11月1日（月）宝塚ベガ・ホールに
て開催
著作権協会に申請・支払い
出演者に記念写真を送付

反省（9日）

- ・2005年4月発行の〈C.F.だより〉の内容を協議
- ・〈公開レッスン〉開催の準備
- ・めぐみ会主催追悼会に出席
- ・2005年度〈C.F.の夕べ〉いづみホールにて開催を
決定、会場予約

（12月）

- ・〈C.F.だより〉企画、各記事担当者を決定。
- 原稿依頼
- ・〈公開レッスン〉準備
- ・〈C.F.の夕べ〉出演者選考

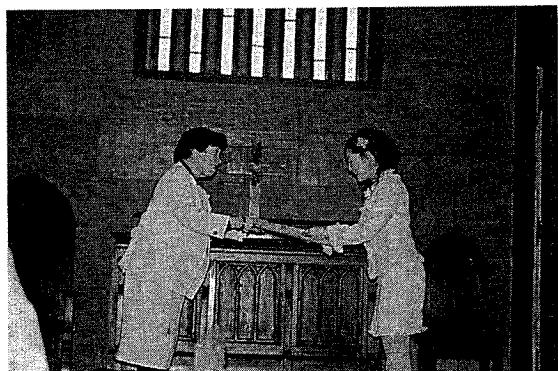
（1月）

- ・〈C.F.だより〉原稿校正
- ・〈公開レッスン〉講師決定 案内状作成
- ・クラス委員変更の問い合わせ
- ・年会費（入会時10年分未納の方へ）督促状発送

（2月）

- ・〈C.F.だより〉原稿校正
- ・〈公開レッスン〉案内状 全会員に発送
- ・〈C.F.の夕べ〉出演者選考
- ・クラブファンタジー賞の準備
- ・新卒生への記念品、パンフレットの準備
- ・会計の2004年度終了

その他 音楽学部公開講座のご案内、演奏会の後援、
二年ごとにクラス委員総会開催、住所変更の
受付、永眠会員（含現、旧職員）に手紙と
お花料を送付 etc...



2005年3月7日 ファンタジー賞授与式（於ソールチャペル）

(8) 名簿担当より

住所等変更があつた場合は、必ず左記までお届け下さい。

クラブファンタジー 後援について

西宮市剣谷町十三一三〇

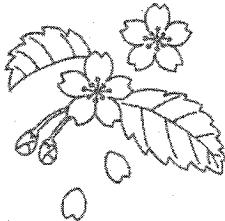
三成 育子

（苗字変更の場合は、ふり仮名をお願い致します。）
ご意見・ご質問などもこのアドレスに連絡下さいませ。

今年度よりソロリサイタルに限り、阪神大震災以降中断しておりますお祝いをさせて頂くことにしました。

演奏会の後援を依頼される方は、後援依頼書を左記までご請求下さい。

94 末廣 孝子



2004年度 後援演奏会

1. 松田真理子(91P)	升井 知子(100P)	菅 さゆり(100P)	10. 内田 優子(116Vo)	ジョイントコンサート	9月25日
氏田 敏子(101P)	松本素矢子(101P)	岩田麻由子(106P)	11. 中村美生子(101P)	ソロリサイタル	9月25日
井原 裕子(109P)			12. 津田安紀子(116P)	ピアノ協奏曲のタペ	10月7日
ソロとデュオコンサート		4月17日	13. 林 典子(114P)	デュオコンサート	10月17日
2. 笹谷 珠希(119P)	ジョイントリサイタル	5月8日	14. 有澤 智美(93Vn)	ピアノトリオのタペ	10月30日
小西 亜紀(118 Vo)			15. 菊本 恭子(109Vn)	ソロリサイタル	11月6日
3. 住吉 朋子(115P)(116専)	ジョイントコンサート	5月23日	16. 小幡 麻紀(111P)(112専)	ソロリサイタル	11月7日
江本栄梨奈(116Vn)	大西 彩子(116Vc)	仲井 淑子(117Vn)	17. 宮階 郁子(117P)(院2)	津久田智子(118P)(研2)	
4. 常石さやか(119Fl)	櫻井 恵理(119Fl)		ジョイントリサイタル		11月13日
白井 純子(119Vo)(院3)	王 由紀(119Vo)(院3)		18. 藤木 新子(108P)	ソロリサイタル	11月19日
山内 信子(113P)(114専)	川原 道子(119P)		19. 中出 悅子(101P)	ソロリサイタル	11月21日
小幡 麻紀(111P)(112専)	小林 春菜(117P)(院3)		20. 稲葉 綾(114P)	ソロリサイタル	11月22日
ジョイントコンサート		6月3日	21. 島崎 央子(109P)	ソロリサイタル	11月23日
5. 増永 淑子(118P)	白井 純子(119Vo)	谷浦真知子(120Or)	22. 樽田真須子(105Vo)	ソロリサイタル	11月23日
山口今日子(120P)	東 貴子(120P)	増田奈津美(121Vo)	23. 工藤 真史(111P)	ジョイントコンサート	12月3日
池田明日香(121Vo)	宗本 舞(121Fl)	澤田 知佳(121Cem)	24. 島 敏子(118P)(119専)	ソロリサイタル	12月18日
増永 智子(120P)			25. 松田真理子(91P)	長谷川麻由子(106P)	
ジョイントコンサート		7月21日	ジョイントコンサート		1月9日
6. 津久田智子(118P)	増永 淑子(118P)	森田 有紀(118P)	26. 大村 幸子(115P)	ジョイントコンサート	1月22日
高濱 由衣(118Per)	青木 理会(118P)	宇澤さやか(118P)	27. 渡谷亜由美(112P)	ソロリサイタル	1月23日
福永麻衣子(118P)			28. 森田 有紀(118P)	ソロリサイタル	2月6日
ジョイントコンサート		8月14日	29. 稲葉 綾(114P)	デュオリサイタル	2月18日
7. 福島 邦子(117Vn)	ジョイントリサイタル	9月2日	30. 杉原真理子(90Vo)	ソロリサイタル	2月27日
8. 服部 愛(120P)	ジョイントコンサート	9月12日	松村美知子(90P)		
9. 藤本真基子(112P)	ソロリサイタル	9月17日	宇澤さやか(118P)	ジョイントコンサート	3月20日

社会での活躍を願つて

「音楽による

アウトリーチ

の試み

教授 津上 智実

二〇〇一年秋から音楽学部の授業として「音楽によるアウトリーチ」に取り組んできました。アウトリー
チとは「従来の枠から一步踏み出すこと」「手をさし
出向いて治療に当たること」。心理学の分
野では広く定着した用語で、病院で患者が来るのを待つ
のではなく、医者が現場に
指します。音楽でも演奏
の場を大学やホールの舞台
に限らず、社会に一步踏み
出してみては?という問題
提起を込めて名づけました。

まず三回生後期の「音楽
によるアウトリーチ(講義)
で基本的な考え方や方法を
学んだ上で、四回生の「同
(実習)」(二〇〇二年春よ
り開講)で現場に出ます。

学习や音楽の時間、(2)病
目下、(1)小中学校の総合

クラブ ファンタジーだより

院のロビー等でのコンサート、(3)学内での「子供のためのコンサート」の三つ
が柱となっています。

プログラムでは、①自分の専門を生かした本気の演奏、②季節の曲や聞き手になじみのある曲、③楽器体験やアンサンブルなど聴衆の参加部分、の三つをバランスよく組み合わせるよう心がけます。核家族と少子化で異年齢に接する機会の少ない昨今、子どもや聴衆にとっても容易ではありませんが、場数を踏むに従つてどんどん良くなっています。

見学や人のお話を聞いたりもします。昨年は五嶋みどりと及川浩治の学校訪問を見学した後、女学院でディスカッションする場を持ちました。その前年は、ボストンを中心にアウトリーチ活動で自活している日本人ピアニストを招いてお話し伺いました。

卒業しても仕事がない、舞台に立つにはお金がかか
る、習う人が減つてピアノ教室もままならないといつた嘆きを耳にします。一方で、昨年の「子どものためのクリスマス・コンサート」には二回公演で千二百人の来場があり、音楽を求めている人たちが実は多数いることを改めて実感しました。

弾きたい人と聞きたい人がうまく会えるような場を作る努力がもう少し必要なのではないでしょうか? その意味で、昨春卒業した履修生の一人が公立ホールに就職して熱心に取り組んでいるのはうれしいことです。

結婚、出産、転勤、介護等でシフト・ダウンを余儀なくされることの多い女性のライフ・サイクルを見据えながら、生涯役立つ知識とノウハウを身につけて卒業していくほしいと願っています。今後とも、卒業生の皆様の知恵とお力を拝借しながらアウトリーチ活動を続けていくことができればと思います。どうぞよろしくお願い致します。

卒業生のための 公開レッスン

公開レッスン

二月に葉書でお知らせいたしました「卒業生の為の公開レッスン」を音楽学部教授でいらっしゃるボリス・ベクテレフ先生をお迎えして、左記のA)を購入されましたのでおり行います。

昨年八月にめぐみ会が新しいピアノ(ヤマハS6)を購入されましたのでおり行います。聴講は、当日お申しだされたい。多数のご参加をお待ちしております。聴講は、当日お申しだされたい。多数のご参加をお待ちしております。聴講は、当日お申しだされたい。多数のご参加をお待ちしております。聴講は、当日お申しだされたい。多数のご参加をお待ちしております。聴講は、当日お申しだされたい。多数のご参加をお待ちしております。聴講は、当日お申しだされたい。多数のご参加をお待ちしております。聴講は、当日お申しだされたい。多数のご参加をお待ちしております。聴講は、当日お申しだされたい。多数のご参加をお待ちしております。聴講は、当日お申しだされたい。多数のご参加をお待ちしております。聴講は、当日お申しだされたい。多数のご参加をお待ちしております。聴講は、当日お申しだされたい。多数のご参加をお待ちしております。聴講は、当日お申しだされたい。多数のご参加をお待ちしております。聴講は、当日お申しだされたい。多数のご参加をお待ちしております。聴講は、当日お申しだされたい。多数のご参加をお待ちしております。聴講は、当日お申しだされたい。多数のご参加をお待ちしております。聴講は、当日お申しだされたい。多数のご参加をお待ちしております。聴講は、当日お申しだされたい。多数のご参加をお待ちしております。聴講は、当日お申しだされたい。多数のご参加をお待ちしております。聴講は、当日お申しだされたい。多数のご参加をお待ちしております。聴講は、当日お申しだされたい。多数のご参加をお待ちしております。聴講は、当日お申しだされたい。多数のご参加をお待ちしております。聴講は、当日お申しだされたい。多数のご参加をお待ちしております。聴講は、当日お申しだされたい。多数のご参加をお待ちしております。聴講は、当日お申しだされたい。多数のご参加をお待ちしております。聴講は、当日お申しだされたい。多数のご参加をお待ちしております。聴講は、当日お申しだされたい。多数のご参加をお待ちしております。聴講は、当日お申しだされたい。多数のご参加をお待ちしております。聴講は、当日お申しだされたい。多数のご参加をお待ちしております。聴講は、当日お申しだされたい。多数のご参加をお待ちしております。聴講は、当日お申しだされたい。多数のご参加をお待ちしております。聴講は、当日お申しだされたい。多数のご参加をお待ちしております。聴講は、当日お申しだされたい。多数のご参加をお待ちしております。聴講は、当日お申しだされたい。多数のご参加をお待ちしております。聴講は、当日お申しだされたい。多数のご参加をお待ちしております。聴講は、当日お申しだされたい。多数のご参加をお待ちしております。聴講は、当日お申しだされたい。多数のご参加をお待ちしております。聴講は、当日お申しだされたい。多数のご参加をお待ちしております。聴講は、当日お申しだされたい。多数のご参加をお待ちしております。聴講は、当日お申しだされたい。多数のご参加をお待ちしております。聴講は、当日お申しだされたい。多数のご参加をお待ちしております。聴講は、当日お申しだされたい。多数のご参加をお待ちしております。聴講は、当日お申しだされたい。多数のご参加をお待ちしております。聴講は、当日お申しだされたい。多数のご参加をお待ちしております。聴講は、当日お申しだされたい。多数のご参加をお待ちしております。聴講は、当日お申しだされたい。多数のご参加をお待ちしております。聴講は、当日お申しだされたい。多数のご参加をお待ちしております。聴講は、当日お申しだされたい。多数のご参加をお待ちしております。聴講は、当日お申しだされたい。多数のご参加をお待ちおります。

日 時：2005年6月13日(月)・23日(木) 午後1時～
場 所：めぐみ会館1F集会室

受講者：13日 91 渡辺 寛子・96 大井 千世・
121 佐藤満実子
23日 96 関谷 範子・107 仕館 洋子・
118 赤澤佐智子

曲 目：ショパン・シューマン・ベートーヴェン・
ラフマニノフを予定

☆問合せ先 羽溪 慶子

(希望者多数の為、13日と23日の2日にわけて行います)

〈ボリス・ベクテレフ教授 プロフィール〉

ロシア出身のピアニスト。モスクワ音楽院で教鞭をとり、Academie Internationale of Tours(仏)でも上級クラスを指導した。カーネギー・ホール、スカラ座、ウィーン・コンサート・ホール、クイーン・エリザベス・ホール、東京文化会館などで公演。1996年以降、神戸女学院大学と武庫川女子大学で指導にあたる傍ら、日本その他諸外国の著名な演奏家とともに演奏活動を行っている。

音楽学部公開講座

公開レッスンのお知らせ

お知らせ

※ホームページ先募集

2006年度開設の舞踊専攻では、2004年4月よりカナダから2人の非常勤講師を招く予定です。

○コンテンポラリーダンス
○コンテンポラリー音楽

つきましては、この2人の教師のホームページ先を探しております。

詳細は、音楽学部事務室の方までお問い合わせ下さい。

内容等詳しいことは、音楽学部ホームページでもご覧になれます。

音楽学部ホームページ
<http://www.kobe-c.ac.jp/musical/>

※また、7月下旬には開設に先立つて、夏期講習も計画しています。詳しくは音楽学部事務室までお問い合わせ下さい。

TEL 0798(51)8550
FAX 0798(51)8551

2004年度 音楽学部公開講座・公開レッスン	
1. ウラジミール・オフチニコフ先生	4月12日 ピアノレクチャーコンサート
2. ユージン・プリドノフ先生	4月19日 (シンシナティ大学音楽院教授) 公開レッスン
3. パヴェウ・カミンスキ先生	5月10日 (ワルシャワ音楽院助教授) 公開講座 「ショパン・ナショナル・エディション —世界の最先端を行く編集現場から—」
4. 磯山 雅教授	6月2日 公開講座 「バッハのカンタータ／オリジナル・パート譜の発見をめぐって」
5. 池辺晋一郎先生	6月29日 「音は生きている」
6. 木川田 誠先生	7月15日 声楽公開レッスン 「日本歌曲唱法について」
7. 角倉 一郎先生	9月27日 「編曲の技法と美学—バッハを中心」
8. 島崎 徹氏	10月21日 公開講座 「話すカラダ 奏てるからだ」
9. 釜洞 祐子先生	11月4・5日 声楽公開レッスン
10. セバスチャン・リップマン先生	12月2日 ハープ公開講座
11. 釜洞 祐子先生	12月2・3日 声楽公開レッスン

’05年度音楽学部教職員

音楽学部長	澤内 明崇	研究科長	若本 明志	学生主事	山上 明美	研究科長	若本 明志	学生主事	山上 明美	研究科長	若本 明志	学生主事	山上 明美
M 94	石黒 晶	授ボリス・ベクテレフ(P)	西田 直孝	明美 教授	中村 明晶	授ボリス・ベクテレフ(P)	西田 直孝	明美 教授	中村 明晶	授ボリス・ベクテレフ(P)	西田 直孝	明美 教授	中村 明晶
M 113	秀村 藤井 戎	教員新任	島崎 松浦	佐々木佳里	澤内 音川	音楽史	西田 錦	音楽史	中村 西田	音楽史	音楽史	音楽史	音楽史
M 103	廣井 知子 洋子	院・演奏藝術特論	院・演奏藝術特論	院・演奏藝術特論	院・演奏藝術特論	音楽	明美	修二	音楽	音楽	音楽	音楽	音楽
M 102	榮子 快哉	(Vo)	(P)	陽子 徹	10月着任	(P)	(Vn)	(P)	(P)	(P)	(P)	(P)	(P)
M 109	藤川まり子	(日本伝統音樂)	(日本伝統音樂)	藤川まり子	(日本伝統音樂)	(P)	(P)	(P)	(P)	(P)	(P)	(P)	(P)
M 109	山本由美子	院・演奏藝術特論	院・演奏藝術特論	岡田 野村	中野 森川	北浦 葛西	木下 千佐子	恒人 葛西	喜代 葛西	喜代 葛西	喜代 葛西	喜代 葛西	喜代 葛西
M 97	竹森 健二	音楽表現総合研究	音楽表現総合研究	岡田 野村	中野 森川	北浦 葛西	木下 千佐子	恒人 葛西	喜代 葛西	喜代 葛西	喜代 葛西	喜代 葛西	喜代 葛西
M 108	吉田 高畑	非常勤講師	林 瞳	池田 洋子	洋子	音楽史・歌劇・器楽史	音楽史・歌劇・器楽史	音楽史・歌劇・器楽史	音楽史・歌劇・器楽史	音楽史・歌劇・器楽史	音楽史・歌劇・器楽史	音楽史・歌劇・器楽史	音楽史・歌劇・器楽史
M 105	小池 泉	非常勤講師	睦	鈴木 雄一	雄一	合唱	(P)	(P)	(P)	(P)	(P)	(P)	(P)
M 106	木川田 郁子	(ドイツ歌曲研究)		杉山 錦	錦	合唱	(P)	(P)	(P)	(P)	(P)	(P)	(P)

2004年度〈音楽学部 定期演奏会〉

'04年度定期演奏会は、12月1日(水)神戸国際会館 こくさいホールにおいてヘンデル作曲「メサイア」が演奏されました。

ソプラノ 鎌田 貴子	合唱 神戸女学院大学音楽学部コーラス
アルト 吉田 昌子	同志社グリークラブ
テノール 西垣 俊朗	神戸中央合唱団
バリトン 萩原 次己	新月会
指揮 中村 健	神戸女学院大学音楽学部オーケストラ
合唱指導 中村 健	
本山 秀毅	



音楽学部新人演奏会出演者 4月28日(木) いずみホール

(P) 平賀理絵	(Vn) 木下藍子
井上紗矢香	(Fl) 三村友理
宮本佳奈	(Eb) 杉本好
小川沙佳	(Vo) 鬼一薰
音川綾子	(T) 津田佳子
清水麻由子	[デュオ] 岡田実里
柳生純子	(C) 清水裕子
(Org) 釜谷しおり	(Com) 嶋田浩子

東京読売新人演奏会 5月4日(水) 東京芸術劇場大ホール

(P) 宮本佳奈

関西新人演奏会 5月10日(火) いずみホール

(Vo) 鬼一薰 (Vn) 木下藍子

大学新卒推薦音楽会 4月24日(日) 西宮市民会館アミティホール

(P) 小川沙佳 (Vo) 津田佳子

大学院音楽研究科修了披露演奏会 4月19日(火) 宝塚ベガホール

(P) 服部愛 (Hp) 寺澤彩
松川峰子

春の新人演奏会

二〇〇四年度卒業演奏会(第二二三回)は、二月二三日、二四日、二十五日、神戸女学院講堂で行われました。

本年度卒業生から選ばれた方達による新人演奏会が、四月二八日(木)午後六時よりいずみホールで、例年どおりクラブファン

タジー協賛で行われます。クラブ委員を通じて入場券を依頼しておりますので、皆様ご協力お願い致します。(入場料1000円)

また、大学院音楽研究科修了回修士課程修了披露演奏会が、生から選ばれた方達による第四回十九日(火)午後六時半より宝塚ベガホールで行われます。

会費納入について

クラブファンタジーだよりNo.30でお知らせしました
よう

毎年千円ずつの年会費
を西暦年号末尾の「5」
の年と「0」の年に五年
分をまとめて納入し、納
入期間は五十年とする

こととなりました。

今年度は二〇〇五年です
ので、五千円を納入してい
ただきます。

古い事になりますが、終
戦後の学制の変更で、卒業
の年齢に数年の差が生じま
した。

既に五十年以上納めてい
ただいた方につきましては、
会の運営に有效地に活用させ
ていただきます。何分よろ
しくご了承下さいますよう
お願い申し上げます。

2005年度 クラス委員

53		
54/55		
56		
57/58		
59		
60		
61		
62		
63	新	新
64		
65		
66		
67		
68		
69		
70		
71		
72		
73		
74		
75		
76		
77		
78		
79		
80		
81		
82		
83		
84		
85		
86		
87		
88	新	

子子子英子子子江子る子子子磨子子子子世代和綾幸愛保奈佳利子里子子
 直真紀 典孝知須雅か有佳い理裕綾江麻佳新華和美 美志栄里栄絢樹祐絢
 島原中川村廣田林沼澤田下村宅田島谷川口木川崎上所田匠兼本和野井門ノ玉
 豊杉上荒市末藤田渡釤家山中三岡岡芝長森藤森山井下神番定江名平白有中分
 新 新 新 新 新 新 新 新 新 新 新
 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100 101 102 103 104 105 106 107 108 109 110 111 112 113 114 115 116 117 118 119 120 121 122
 鈴シ子竹枝子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子
 ト敏 良照信幸智静房宏尚素伸季陽玲靖久宣由恵規孝洋秀豊千邦幸真純瑠
 村居海 本地波村本丹尾岡田田舍村村林野藤田津真田井田藤田磨木村田上地
 藤土浅原山村那山山伊飯片深福梅木中若中斎高興玉山藤奥伊柴播三奥横水中

本年度役員

会長

67岡田 晴美

副会長

90松村美知子 91植田あさ子

70高山 和子 84蓮江久美子

93三成 育子 93三木啓子

93羽溪 廉子 94末廣 孝子

96田嶋美奈子 97甲谷 京子

会計監査

70木村 季子 81伊藤 秀子

編集後記

第31号のファンタジーだよりをお届けいたします。

今年度の大きな取り組みとしては、「ファンタジーだより」をいよいよホールで開催することがあります。役員一同心を込めて準備致しております。素晴らしい演奏会になります様、会員の皆様の益々のご支援、ご協力ををお願い致します。

これからも、限られた紙面ではありますが、会員の皆様の活動、音楽学部の事等、出来る限りお伝えして行きたいと思っております。